

今後の課題について

市営バスの課題点と課題に対する対応

1 運行形態について

○課題

- ・より利便性の高い運行ルート of 改善
- ・1 時間に 1 便など運行間隔の改善
- ・日曜日、祝日、朝夕時間帯におけるバスの運行

○対応

- ・運行ルートについては、適宜、改善を検討していく。(H 2 3 ~)
- ・大規模なルート変更は、運行間隔、運行時間帯など全ての課題が関連するため、公共交通に関する計画を策定するなどにより、計画的に改善を図っていく。(H 2 4 ~)

2 バス車両について

○課題

- ・バス車両の経年劣化
- ・バリアフリー対応車両の検討

○対応

- ・今後のバス車両の更新に向けて、運行ルートの検討と合わせて、バス車両についても、バリアフリー対応車両を検討していく。(H 2 4 ~)

3 積み残し対策について

○課題

- ・時折、発生するバスの積み残しに対する対策

○対策

- ・積み残しを予防する対策と発生時の対応策を検討していく。(H 2 3 ~ H 2 4)

4 利用者の増加策

○課題

- ・利用時間の少ない時間帯での利用者の増加対策

○対応

- ・従来どおりの利用啓発策の継続、運行形態の見直しによる抜本的な改善。(H 2 3 ~)

5 他の公共交通との連携

○課題

- ・名鉄電車、既存バス路線、他市のコミュニティバス等との連携

○対策

- ・公共交通の位置づけを整理し、他の公共交通機関の情報を把握しながら、運行の見直しの際に交通の連携を図っていく。(H 2 4 ~)